

令和 3 年 6 月 16 日

報道関係 各位

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター管理部
部長 三浦 伸介
管理課長 安井 恒喜
電話 : 052-991-8121

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター職員の新型コロナウイルス感染について

令和 3 年 6 月 9 日 (水) から 15 日 (火) までに判明した遺伝子検査の結果において、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターに勤務する職員が新型コロナウイルス陽性であることが判明しましたので、ご報告いたします。

記

1 概要

令和 3 年 6 月 9 日、当院に勤務する職員 (No. 1) が当院で受診し遺伝子検査を実施したところ、陽性であることが判明しました。同日から当該職員と接触があった職員及び患者等に遺伝子検査を実施したところ、15 日までに職員 1 名 (No. 2) が陽性であることが判明しました。

また、令和 3 年 6 月 11 日、当院に勤務する職員 (No. 3) が当院で受診し遺伝子検査を実施したところ、翌日陽性であることが判明しました。同日から当該職員と接触があった職員等に遺伝子検査を実施したところ、他に陽性であることが判明した者はいませんでした。

※ いずれも新型コロナウイルス感染症の感染患者や疑い患者を日常的に担当している職員ではない。

2 陽性が判明した職員

No.	職種等	症状の有無
1	医師 20 歳代 男性 市内在住	咳、倦怠感等
2	医師 60 歳代 男性 市外在住	咳
3	看護職員 30 歳代 女性 市内在住	咳、発熱等

3 関係者への遺伝子検査の実施等

陽性であることが判明した 3 名の関係者に対して順次遺伝子検査等を実施しております。6 月 15 日までで延べ 132 名の検査結果が判明しており、上記 3 名のほかに陽性であることが判明した者はいませんでした。

4 当院の診療

当院における入院患者の受入れ、外来の診察及び救急患者の受入れは、通常どおり継続いたします。